

事後審査型一般競争入札の手続きの流れ【郵便入札】

事後審査型一般競争入札とは、入札執行後に落札候補者が提出する「入札資格確認書類」の審査により、落札者が決定される入札方式です。通常、入札参加希望者は期日までに「入札参加申請書」を提出し、その後指定の期日までに入札し、「入札資格確認書類」による審査を経て契約を締結する流れとなりますが、本入札は佐久市郵便入札試行要綱に基づく郵便入札として執行するため、入札に係る書類は郵送での提出となります。

公 告

- ①入札通知は送付せず、入札案件の説明は全て公告により行います。
- ②公告場所は、佐久市ホームページ上の電子掲示場、文化振興課文化財事務所とします。
- ③公告日は、原則として水曜日（水曜日が休日の場合は直前の開庁日。）とします。

設計図書等

- ①設計図書等は、公告日から佐久市ホームページよりダウンロードにより取得するものとします。ただし、ダウンロードにより取得できない場合は「事後審査型一般競争入札参加申請書」の提出後3日以内に文化振興課文化財事務所より交付します。
- ②交付を受けた入札参加申請者からは、設計図書交付手数料を徴収します。

入札参加申請

- ①入札参加希望者は、公告に示した日時までに「事後審査型一般競争入札申請書」を、文化振興課文化財事務所へ郵送または直接持参により提出してください。なお、受付最終日の受付は午後5時15分までとし、受付期日を過ぎて提出された申請書は受理しません。また、申請者が明らかに資格を有さない場合も受理しません。
- ②申請書様式は、佐久市ホームページからダウンロードしてください。

質問・回答

- ①質問は、公告に示した日時、場所に書面、電子メール等で提出してください。
- ②回答の必要がある場合は、佐久市ホームページに掲載します。

入札書の提出

- ①入札書は、一般書留又は簡易書留のいずれかにより、告示に示した入札書提出期限（以下「指定提出期限」という。）までに、下記の提出先（以下「指定郵便局」という。）へ郵送または、文化振興課文化財事務所へ直接持参により提出してください。
- ②使用する封筒は、外封筒及び中封筒の二重封筒とし、入札書は中封筒に入れて封印してください。
- ③外封筒及び中封筒の表面には、「入札用封筒のあて先貼付け用紙」（佐久市ホームページからダウンロードできます）に、商号または名称を記載の上貼付けしてください。

【指定郵便局】〒385-0051 佐久市中込 3056 番地 佐久市役所内郵便局留置
佐久市教育委員会 社会教育部 文化振興課文化財事務所

開札及び落札候補者の決定

- ①開札は、公告で示した日時、場所で執行します。
- ②入札参加者は開札に立ち合うこともできます。
- ③開札形式等は、現行の指名競争入札時と同様とします。
- ④開札後、予定価格の制限の範囲内で最低入札価格を提示した者を「落札候補者」とし、落札を保留して開札を終了します。

確認書類の審査及び落札者の決定

①落札候補者は、落札候補者を決定した日の翌日（休日の場合は翌開館日）までに、入札参加資格確認書類を文化振興課文化財事務所に郵送または持参してください（当日消印有効）。郵送の場合は、複写した申請書類を電子メール（bunkazai@city.saku.nagano.jp）であわせて提出してください。

なお、確認書類が期限までに提出されない場合は、落札候補者の入札を無効とします。

②入札参加資格の審査は、提出された審査書類を審査し、入札参加資格要件を満たしている場合には、当該落札候補者を落札者と決定します。なお、満たしていない場合には、予定価格の制限の範囲内で応札した次順位から確認書類の提出を求め、順次審査を行い、入札参加資格を満たしている者1人が確認できるまで行います。

③落札者の決定は、原則として確認書類の提出があった日から起算して2日（休日は除く。）以内に行います。

④落札者を決定したときは、直ちに落札者に対し電子メールにより連絡し、契約締結に必要な指示を行います。

入札参加資格がないと認められた者

①審査において、入札参加資格がないと認められた者に対しては、入札参加資格審査結果通知書により通知します。

②通知を受理した者は、通知日の翌日から起算して10日（10日目が休日の場合はその翌開庁日。）以内に、市に対して書面により入札参加資格がないと認められた理由について説明を求めることができます。

③市は、説明を求められたときは、書面を受理した日の翌日から起算して10日（10日目が休日の場合はその翌開庁日。）以内に書面にて回答します。

契 約

①落札者を決定した日の翌日から起算して5日（5日目が休日の場合は翌開庁日。）以内に、落札者と契約を締結します。